

## 4 昭和43年十勝沖地震津波(昭和43年5月)

久慈市では、折りしも3日前から前日まで降り続いた長雨により久慈川、長内川とも警戒水位を超えていたため、災害警戒体制下にあった。

午前9時49分頃、突然震度5の強震に襲われ市内は大混乱となった。

午前10時10分頃、津波警報発令。

約3分後の10時13分頃第1波の海面変動(引潮)により海岸約150m程沖に向かって海底が現れる。

約7分後の10時20分頃、第1波到着。波高4m20cm。漁船数隻が転覆。

10時45分頃、第2波到着。波高3m50cm。

さらに11時4分頃、堀込港湾内の海水が約300mにわたり、濁流のよううねりをたてて引き、約6分後の午前11時10分頃、最大波となる第3波が到着。波高4m50cm。2000トン級の鉄鋼貨物船が岸壁に打ち上げられ、漁船30数隻が転覆・沈没し、破壊された。

12時35分頃まで、波高3mを越える津波が5回襲来した。

## 5 その他の津波

- ・慶長16年(1611年) 10月 三陸地方で強震。震害軽く、津波の被害甚大。
- ・延宝5年(1677年) 3月 三陸地方で強震。野田・久慈などで船流出、破損。
- ・宝暦13年(1763年) 2月 津波あり。前年から地震頻発、4月頃まで余震続く。
- ・安政3年(1856年) 7月 北海道南東で大地震。震害は軽いが、三陸に大津波襲来。波高、野田6m、釜石3m。南部領で死者・家屋流出多数。

## 6 津波による被害の状況

	明治三陸地震津波	昭和三陸地震津波	チリ地震津波	昭和43年十勝沖地震津波	チリ中部沿岸地震津波	東日本大震災
地震発生日時	明治29年(1896年) 6月15日 午後7時32分頃	昭和8年(1933年) 3月3日 午前2時31分頃	昭和35年(1960年) 5月23日 午前4時10分頃	昭和43年(1968年) 5月16日 午前9時49分頃	平成22年(2010年) 2月27日 午後3時34分	平成23年(2011年) 3月11日 午後2時46分頃
地震の状況	午後7時32分、 5分間にわたる弱震 午後7時53分、弱震 午後8時2分、弱震	突然の非常に激しい揺れ 振動時間5分から10分とかなり長い強烈な水平動	(遠地地震)	【久慈】 突然の非常に激しい揺れ	(遠地地震)	午後2時46分 非常に激しい揺れが約2分続いた
震度	弱震	5程度	(遠地地震)	5	(遠地地震)	5弱
震源地	岩手県東方沖合 約180kmの海底 北緯39度5分、東経144度 海底の陥没と推定される	岩手県東方沖合 約200kmの海底 北緯39度23分 東経144度52分	南米チリ中部沿岸 南緯38度 西経72度	襟裳岬南南東 約120kmの海底 北緯40.7度 東経143.6度	南米チリ中部沿岸 南緯36.1度 西経72.6度	三陸沖 深さ 24km 北緯38.1度 東経142.9度
マグニチュード	6.8(8.2)	8.1	8.5	7.9	8.6	9
第1波の海面変動(引潮)開始時刻及び状況	午後7時50分～8時頃 ある湾では1,000m以上も海水が引いた 午後8時7分頃(第1波)	午前2時45～50分前後(推定) 午前3時頃(第1波)	【久慈】 24日午前4時5分頃 非常に大きな引潮 24日午前4時20分頃(第1波)	【久慈市】 午前10時13分頃 海岸約150m程沖に向かって海底が現れる 午前10時20分頃 波高4m20cm 漁船数隻の転覆	28日午後2時11分 波高30cm	【久慈】 午後3時30分頃
被害概要(全体)	死者 : 26,360名 流出家屋 : 9,879戸	死者 : 2,995名 流出家屋 : 4,885名	死者 : 105名 流出家屋 : 1,474名	死者 : 49名	住家被害(浸水) : 57棟	死者 : 18,958名 行方不明者 : 2,655名 全壊 : 127,291棟 半壊 : 272,810棟
岩手県の被害概要	死者・行方不明者 : 18,158名 負傷者 : 2,943名 倒壊・流出家屋等 : 6,702戸 船舶流出破損 : 5,456隻	死者・行方不明者 : 2,671名 負傷者 : 805名 住家被害(倒壊、流出、焼失、浸水) : 6,357戸 船舶流出 : 7,122隻	死者・行方不明者 : 62名 負傷者 : 277名 住家被害(倒壊、流出、浸水) : 6,678戸	死者 : 2名		死者 : 5,112名 行方不明者 : 1,142名 負傷者 : 211名 全壊 : 19,107棟 半壊 : 6,599棟
久慈地方(九戸郡)の被害概要	死者(人) 波高(m) 久慈町 212 15.7 湊 長内村 20 23.0 大尻、二子 宇部村 191 13.7 小袖 夏井村 41 - 侍浜村 23 26.0 麦生 種市村 186 12.0 川尻、宿戸 中野村 68 20.0 小子内 野田村 260 18.3 玉川 計 1,001 - 倒壊・流出家屋棟 : 400戸 漁船流出 : 847隻	死者(人) 波高(m) 久慈町 - 4.5 湊 長内村 10 6.5 大尻、二子 宇部村 6 8.2 小袖 夏井村 1 - 侍浜村 4 6.6 麦生 種市村 101 7.0 川尻、宿戸 中野村 6 7.0 中野 野田村 8 5.8 玉川 計 136 - 住宅被害(倒壊、流出、浸水) : 200戸 漁船流出 : 1,081隻	死者 : 0 (重傷 : 久慈市1名) 波高(m 津波浸水高) 久慈湾 4.5 野田湾 4.4 八木港 3.1 住家被害(倒壊、流出、浸水) : 22戸 漁船流出等 : 147隻	【久慈】 死者 : 1名 罹災世帯 : 75世帯 罹災者 : 338名 船舶 : 43隻 非住家 : 23棟 ※地震発生前3日間降り続いた雨は132mmに達し、河川は警戒水位を越える状況であった。 長雨、地震、津波と三つの天災地変に間をおかずに見舞われた。	波高 久慈港 1.2m	P1参照